提出　　　令和　　年　　月　　日

志布志市有害鳥獣捕獲対策協議会長　様

鳥獣被害対策実践事業実施要望書

　鳥獣被害対策実践事業の整備事業について、以下のとおり要望します。

|  |  |
| --- | --- |
| 地区名 | 地区 |
| 自治会名 |  |
| 代表者氏名  （設置責任者） |  | 代表者  連絡先 | 住　　所  電話番号 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 被　害　の　状　況 | | | |
| 被害農地筆数（筆） |  | 被害農家戸数（戸） | 戸 |
| 被害面積（㎡） | ㎡ |
| 被害量（㎏） | Kg |
| 被害作物名 | （作付面積が多い順に記入してください。） | | |

１　事業の目的

　　　防護柵の設置により地区内の農作物被害の防止

２　事業内容

被害防止施設整備

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 対象鳥獣名 | 受益者 | | | 事業内容 | |
| 農家戸数  （戸） | 面積  （㎡） | 集落戸数  （戸） | 防護柵の種類 | 事業量  （ｍ） |
| ☐イノシシ  □サ　ル  □その他  （　　　　） | 戸 | ㎡ |  | ☐ワイヤーメッシュ柵  □電気柵  □ワイヤーメッシュ  柵・電気柵併設 | ｍ |

３　添付書類　　　　　　　　　４　確認事項（該当する項目全てに☑をしてください。）

1. 受益者（実施者）名簿　　　☐侵入防止柵の整備後、草刈りや柵の補修等、適切な管理ができる。
2. 土地所有者承諾書　　　　　☐予期せぬ事故等で営農できなくなった場合も、後継者等により、
3. 設置位置図　　　　　　　　　引続き営農及び侵入防止柵の管理ができる。
4. その他必要な書類　　　　　☐侵入防止柵の施工は、業者等（他人）に任せるのではなく、自力

　　　　　　　　　　　　　　　　による施工ができる。